

良食味コンクールの 最終審査が行われました

今年度の「いわて平泉米良食味コンクール」の最終審査を、10月26日に行いました。今年度は「ひとめぼれ」の部、「金色の風」の部に加え、新たに「銀河のしずく」の部を設けて募集し、「金色の風」の部26点、「銀河のしずく」の部5点、「ひとめぼれ」の部6点の合計37点の応募がありました。

1次審査の品質検査機器を使用した食味計測と玄米品質審査、2次審査の食味値や整粒歩合、アミロース値の総得点から3点を選びました。

最終審査では、7名の審査員による食味官能試験を行いました。同じ条件で炊き上げた米を味や香り、艶などを審査し、最高賞1点、優秀賞1点、優良賞1点を決めました。

審査結果は次の通りです。

最高賞 「銀河のしずく」の部

首藤 三男 さん(大東)

優秀賞 「ひとめぼれ」の部

小野 正一 さん(一関)

優良賞 「金色の風」の部

佐々木 正樹 さん(平泉)



最終審査の様子



受賞された方には10月30日、表彰を行いました